



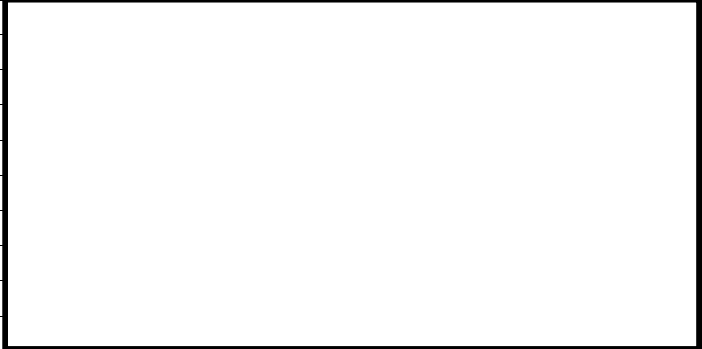
建築物総合環境計画概要書 新築

■使用評価マニュアル:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2.1) ■使用評価ソフト:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2.1)

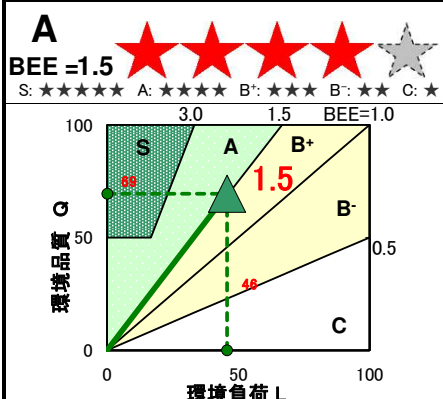
1-1 建物概要

建物名称	(仮称)大手前一丁目プロジェクト	
建設地	中央区大手前1丁目	
建築用途	ホテル、事務所、テレビスタジオ	
建築主		
設計者		
敷地面積	4,372.56	m ²
建築面積	2,761.58	m ²
延床面積	38,766.63	m ²
構造/階数	S造	/ 地上21階、地下1階
完了年(予定)	2023年12月	

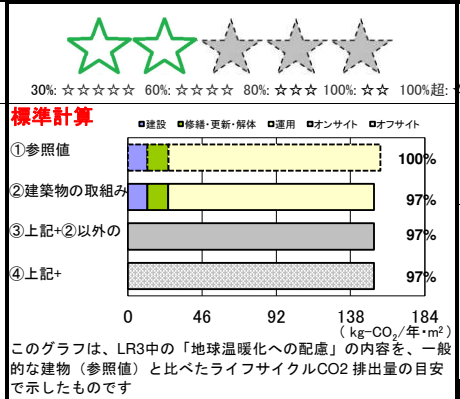
1-2 外観



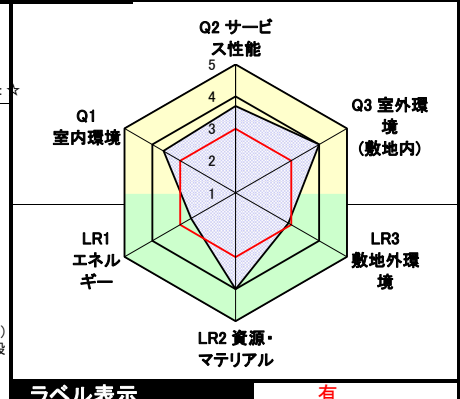
2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)



2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

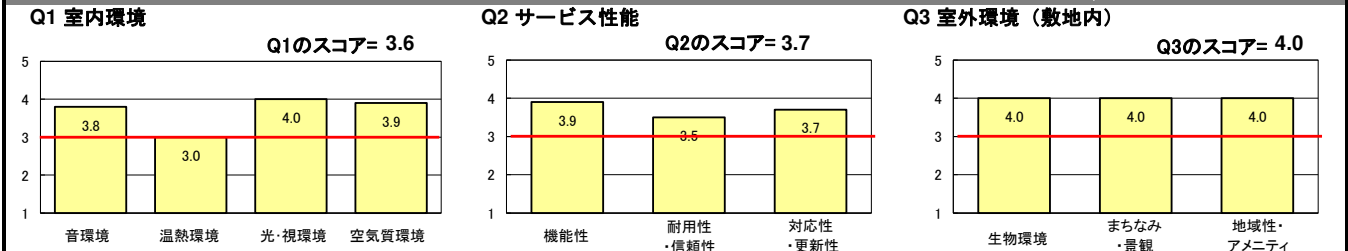


2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

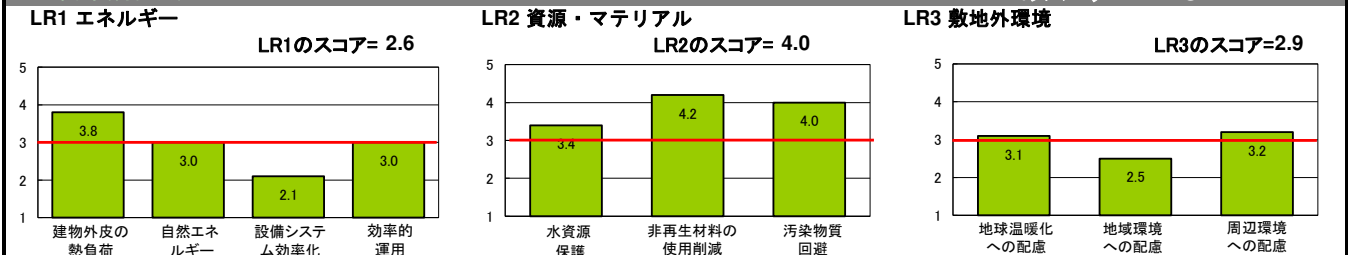


2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質



LR 環境負荷低減性



3 設計上の配慮事項

総合

大阪城公園周辺にホテルを整備し(建物高層部)、テレビ局やオフィスを集約している。省エネ・高効率なエネルギー機器を採用した設備計画としている。災害時には、多言語の災害情報の提供、一時滞留スペースの確保など、地域の防災性の向上を図る。歩行者空間や宿泊者以外も利用可能なスペースを確保し、地域における交流機会の創出を図る。

その他

Q1 室内環境

遮音等級T-2としている。

Q2 サービス性能

事務室の天井高は2.7以上mを確保している。

Q3 室外環境(敷地内)

基準以上の緑化を行い、現況では歩道のない市道に沿って敷地内で建物をセットバックし、歩車分離された安全で快適な歩行者用通路を整備する。

LR1 エネルギー

省エネ・高効率なエネルギー機器やエネルギー管理システム等を採用した設備計画としている。

LR2 資源・マテリアル

リサイクル材を採用している。

LR3 敷地外環境

ライフサイクルCO2排出率を低く抑えた。

建築物環境性能表示 結果〔重点評価〕

総合評価BEE = 1.5

ラベル表示



環境性能	評価点
(1)CO2削減	3.0
CO2削減に配慮した環境性能	概要記入欄
LR3/ 1 / /	地球温暖化への配慮 3.1 BEI値を基準値以下とする
配慮事項	ライフサイクルCO2排出率=97%

環境性能	評価点
(2)みどり・ヒートアイランド対策	3.0
みどり・ヒートアイランド対策に配慮した環境性能	概要記入欄
Q3 / 1 / /	生物環境の保全と創出 4.0 特になし
Q3 / 3 / 3.2/	敷地内温熱環境の向上 3.0 特になし
LR3/ 2 / 2.2/	温熱環境悪化の改善 2.0 特になし
配慮事項	特になし

環境性能	評価点
(3)建物の断熱性	4.0
CO2削減に配慮した環境性能	概要記入欄
LR1/ 1 / /	建物の熱負荷抑制 3.8 BPI値を基準値以下とする
配慮事項	BPI _m =0.91

環境性能	評価点
(4)エネルギー削減	2.0
CO2削減に配慮した環境性能	概要記入欄
LR1/ 3 / /	設備システムの高効率化 2.1 BEI値を基準値以下とする
配慮事項	BEI _m =0.97

省エネルギー基準計算結果

基準
適合状況

適合

※ 外皮性能については、住宅部分が等級4(相当)以上、非住宅部分が1.0以下であること
 ※ 一次エネルギー消費量については、建物全体のBEI、BEI_mが1.0以下であること(新築時)
 (基準適合義務がある部分については、その部分のBEI、BEI_mが1.0以下であること)

外皮性能	住宅部分 (品確法等級) - (相当)	非住宅部分[BPI][BPI _m] 0.91
一次エネルギー消費量	建物全体[BEI][BEI _m] 0.97	住宅部分[BEI] - 非住宅部分[BEI][BEI _m] 0.97